

プロダクトデータシート

Sikaflex®-760 J

パネル接着用 エポキシ変成シリコン系接着剤

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

主成分	1成分形エポキシ変成シリコン
色 (CQP001-1)	ホワイト
硬化機構	湿気硬化
密度 (未硬化)	1.5 kg/l
形状保持性 (CQP061-1)	良い
施工温度範囲	外気温 5 ~ 40 °C
スキントイム (CQP019-1)	210 分 ^A
硬化速度 (CQP049-1)	グラフ参照
硬度 (ショアA) (CQP023-1 / ISO 48-4)	40
引張り強度 (CQP036-1 / ISO 527)	2.4 MPa
破断時の伸び (CQP036-1 / ISO 527)	400 %
引張りせん断強度 (CQP046-1 / ISO 4587)	2.0 MPa
保存期間	6カ月 ^B

CQP = Corporate Quality Procedure

A) 23 °C / 50 % r.h.

B) 25 °C以下で保存

製品概要

Sikaflex®-760 Jは、無溶剤の1成分形エポキシ変成シリコン系弾性接着剤です。空気中の水分によって反応し、硬化後は耐久性のある弾性体となります。

特長

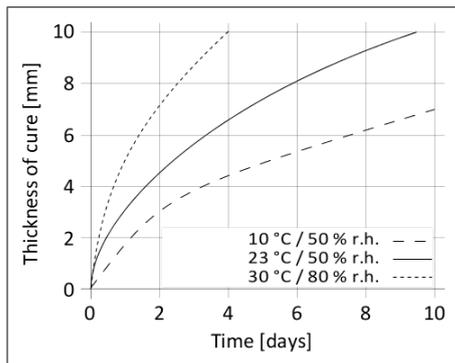
- 特別な表面処理を必要とせずに多種多様な被着材に良好な接着
- 動的応力に耐えることができる
- 施工が簡単
- 脱フタル酸系可塑剤
- 無溶剤

適用範囲

Sikaflex®-760 Jは、輸送車両のパネル接着などの準構造用接着に適しています。ベアアルミ、カラーアルミ、アルマイトアルミ、亜鉛鋼板、SUS、塗装鋼板、ボンデ鋼板、FRP、PVC、ポリスチレンフォームなどの幅広い被着材に接着可能です。応力亀裂を起こしやすい材料にSikaflex®-760 Jを使用する場合は、材料メーカーに確認の上、使用前に現物の被着材で試験を実施してください。本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。実際の被着材と作業環境で試験を実施し、接着性と材料の適合性を必ず確認してください。

硬化機構

Sikaflex®-760 Jは空気中の水分(湿気)との反応により硬化します。一般的に低温低湿時は空気中の水分が少なく、硬化は遅くなります。(グラフ1参照)



グラフ1: Sikaflex®-760 Jの硬化速度

耐薬品性

Sikaflex®-760 Jは、一般的に、淡水、海水、希酸および希アルカリ溶液に耐性があります；燃料、鉱油、植物性および動物性油脂、オイルに対しては一時的な耐性があります；有機酸、グリコール酸アルコール、濃無機酸および濃アルカリ溶液または溶剤に対しては耐性はありません。

施工方法

下地処理

表面は清潔で乾燥し、グリス、オイル、ホコリ、そして汚染物質がないようにしてください。表面処理は、被着材の種類や仕様によって決まり、長期的な接着には極めて重要です。現物の被着材での事前試験にて検証してください。

施工

Sikaflex®-760 Jは5°Cから40°Cの間で施工することができますが、反応性および施工性能の変化を考慮してください。被着材の最適温度は、15°Cから25°Cの間です。

低温下での粘度上昇を考慮してください。施工を容易にするために、使用前に接着剤を室温に戻してください。接着剤の厚さを均一にするために、三角形のビード塗布を推奨します。(図1参照)

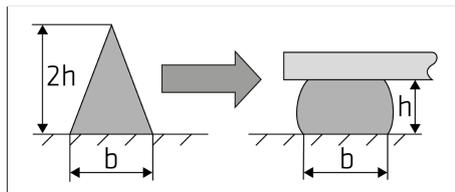


図1: 三角ビードを上図のように圧着してください。

高温多湿の環境下ではスキントイムが非常に短くなります。必ずスキントイム以内に部材を取り付けてください。接着剤の膜が形成された後は、絶対に部材を取り付けしないでください。

Sikaflex®-760 Jはピストン式のハンドガン、エアガンまたは電動ガンならびにポンプ設備で塗布することができます。ポンプの選定・設定に関するご質問等は、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスまでお問い合わせください。

除去

硬化前のSikaflex®-760 Jは、Sika®Remover-208または他の適切な溶剤を用いて工具や機器から取り除いてください。硬化後は機械的に取り除くしかありません。

手など皮膚に付着した場合は、直ちにSika®Cleaner-350Hのようなウェットタオルや適切な工業用ハンドクリーナーと水で洗い流してください。

溶剤は使用しないでください。

施工限度

表面硬化前のSikaflex®-760 Jにポリウレタン系シーリング材および接着剤を近づけないで下さい。ポリウレタン系シーリング材および接着剤の表面未硬化の原因となります。

その他の情報

ここに記載されている内容は、一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスへお問い合わせください。以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート(SDS)
- Sika Pre-treatment Chart For 1-component Polyurethane
- General Guideline Bonding and Sealing with 1-component Sikaflex®

データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。